

「ここで働きたい!!」 と思われる組織 をつくるには

平成30年
水 6月13日
14:00-17:00
GROVING BASE

基調講演



光畑 由佳 氏

みつはた ゆか

有限会社モーハウス 代表取締役
子連れスタイル推進協会 代表理事
茨城大学社会連携センター 特命教授

倉敷出身。お茶の水大学卒。美術企画、建築関係の編集者を経て、1997年、自身の電車内での授乳体験をきっかけに、産後の新しいライフスタイルを提案する「モーハウス」の活動を開始。社会と子育てをつなぐ環境づくりのため、授乳服の存在を国内に広めてきた。同時に自社で実践する「子連れワークスタイル」は古くから新しいワークスタイルとして国内外から注目され、女性のチャレンジ賞など受賞歴多数。ネパールでの女性の仕事の創出、乳がんを含むユニバーサルデザインブラの開発等に取り組んでいる。「暮らしの質向上検討会」など政府関係の有識者会議委員ほか、2014年に北京で、2016年にペルーで開催された「APEC女性と経済フォーラム」に参加。ゲストスピーカー(2014年)、APEC AWARD(2016年)での発表を果たした。

京都市及び(公財)京都高度技術研究所では、中小企業が主体的に働き方改革に取り組むノウハウを提供するため、働き方改革に挑戦する企業を支援し、働き方改革のモデルを創出する「働き方改革チャレンジプログラム」を実施しています。

<https://social-innovation.kyoto.jp/learning/2137>

参加企業の応募申込受付中(平成30年5月31日まで)
詳しくはWebサイト・facebook
をご覧ください!

更新中!

実践セミナーについて

働き方改革を実践している中小企業の取組事例やそれに伴う課題の解決方法等を学習するとともに、ワークショップ等を通じ、働き方改革に取り組む企業同士のつながりを育む機会を提供します。

「従業員の声」と「経営者の思い」を融合し、各企業の特性に応じた多様な働き方や生産性の向上、担い手の確保につながる働き方改革を実践するにはどうすればよいのか、一緒に考えてみませんか。

働き方改革に挑戦したい、または
働き方改革に奮闘中の中小企業の経営者の皆様、
ぜひご参加ください。



PROGRAM

14:00	開会
14:05-14:45	基調講演
15:00-16:00	トークセッション
16:10-17:00	ワークショップ

働き方改革を始めたきっかけや具体的な取組、取組の成果など、先進企業ならではの苦労話も交えて、ざっくばらんにお話しいたできます。

スピーカーやご来場の皆様にもご参加いただき、ワークショップ形式で、多様な働き方や生産性の向上、担い手の確保につながる働き方改革の実践について考えていきます。

SPEAKER

秋山 怜史 氏

一級建築士事務所秋山立花 代表

夫の転勤があっても、妻が働き続けることができる「テレワーク」を導入するなど、仕組みづくりとテクノロジーの駆使による業務の効率化を実践中



二九 良三 氏

二九精密機械工業株式会社 代表取締役

「仕事より家庭第一」を標榜し、「小学校卒業までの短時間勤務」や「60歳以降元気な限り就労」、「1分間単位の残業」など、働き方改革実践中



光畑 由佳 氏

有限会社モーハウス 代表取締役

自分自身の子育て経験を出発点として授乳服ビジネスを立ち上げるとともに「子連れ出勤」を実施するなど「授乳服を着て子連れ出勤」のスタイルを実践中



山内 理江 氏

祇をん新門荘 常務取締役 若女将

「業務改善活動」や「マルチタスク化」、「柔軟な勤務シフト」等を導入し、社員の意識改革と働きがいの向上を実践中



会場 GROVING BASE 2階 カフェスペース
京都市下京区新町通松原下ル富永町 107 番地 1

対象 「働き方改革」に関心のある
中小企業の経営者、人事担当者等

定員 50名 (定員に達し次第、締切)
※1企業で3名以上の申込みがあった場合は調整をお願いする場合があります。

参加費 無料

申込方法 ホームページからお申込みください。
<https://social-innovation.kyoto.jp/learning/2149>



お問合せ 公益財団法人京都高度技術研究所 京都市ソーシャルイノベーション研究所 (SILK)
TEL : 075-366-5527 MAIL : silk@astem.or.jp 担当 : 金山・川勝・具志堅



アクセス

京都市営地下鉄「五条」駅 徒歩 5分
京都市営地下鉄「四条」駅 徒歩 9分
阪急京都線「烏丸」駅 徒歩 9分

